

# 脳ドック

## 料金

脳ドックのみ  
48,400円  
脳ドック+人間ドック  
66,000円  
簡易脳ドック  
29,500円

★脳の状態を画像診断で検査し、無症候あるいは未発症の脳及び脳血管疾患がないかを調べます。  
(主な病気は、脳卒中・脳腫瘍・脳動脈瘤です)

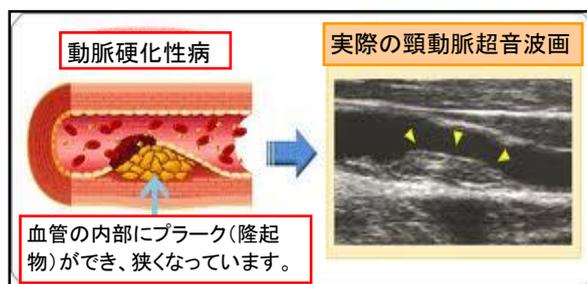
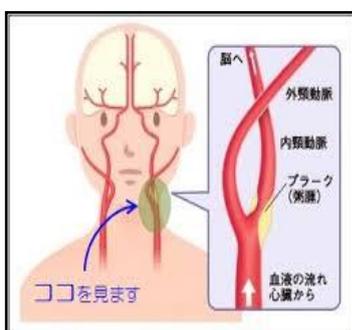
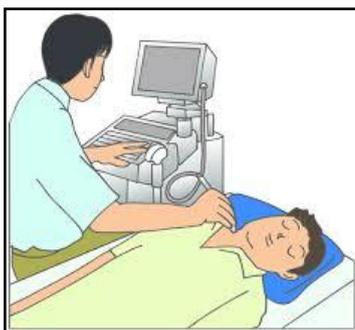
★また、脳の病気につながりやすい高血圧や糖尿病や高脂血症などの危険因子がないかを調べます。

検査項目	内容
身体測定・問診	身長・体重・BMI・腹囲・血圧
診察	専門医師による診察をします。
血液検査・尿検査	貧血・肝臓機能・脂質・糖尿病・尿酸値・腎臓機能・尿検査
心電図	心臓の動きを調べます。
頸動脈超音波検査	頸動脈に超音波を照射して血管の動脈硬化をの度合いを調べます。血管内にプラーク(脂肪の塊)と呼ばれる隆起や狭窄がないかをみて、動脈硬化の有無をチェックします。(下図)
MRI・MRA検査 (磁気共鳴画像診断)	脳を輪切りにして様々な断面から脳の状態を見ます。また脳血管を立体的に撮影し、脳動脈瘤など血管の異常の有無を調べます。(下図)
結果説明・保健指導	専門医師による結果説明と生活習慣の振り返りをします。

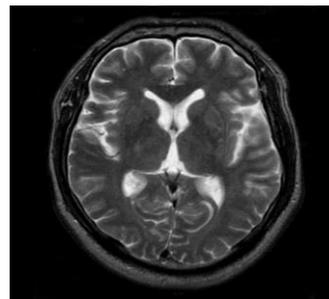
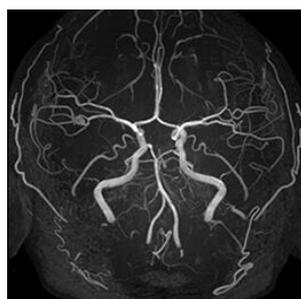
※コースによって検査項目は異なります。詳しくはお問い合わせください。

## 頸動脈超音波検査

仰向けに寝ている状態で、20分ほどで検査は終わります。痛みなどの苦痛はありません。



## 頭部MRI



ペースメーカー、人工内耳などを装着去れている方、または、体内に金属製のものが埋め込まれている方など、MRI検査ができない場合がありますので、受け付け時に確認させていただきます。

# 脳ドックのススメ

## —【ワンストップ脳ドックはじめました】—

飯山赤十字病院では、地域の皆様の健康管理のお役に立てるよう脳ドックを行っております。脳ドックの内容は脳MRI検査、頸部血管超音波(エコー)検査、認知機能検査、必要に応じて血液検査です。脳MRIでは脳の形態(かたち)を検査し、無症候性脳梗塞(脳の血管が詰まる病気)や微小脳出血などの脳卒中の前ぶれ病変がないかチェックします。また同時に、MRAにより脳内の血管の様子を、頸部血管超音波にて心臓から脳に至る血管の様子を検査し、症状はないものの、血管が狭くなり脳梗塞予備軍となっていないか、脳動脈瘤が生じていないかを調べます。脳動脈瘤は人口の約1%にみられ、これが破けるとくも膜下出血を生じ、緊急手術が必要となります。くも膜下出血は重症な場合には突然死、手術により一命をとりとめたとしても、後遺症を生じ得る病気です。脳動脈瘤が発見された場合、その血縁関係のある方の有病率は4%と高くなります。脳梗塞、脳出血、くも膜下出血などに対する脳卒中治療は日々進歩していますが、日本での死因第4位、しばしば重篤な後遺症を生じ、寝たきり原因の第1位、認知症の原因の3-4割を占めます。症状がない時期に早期発見し、治療を開始します。また同様に、認知症の原因となりうる脳腫瘍や水頭症など器質的疾患(かたちの検査でわかる病気)を早期発見し、早期治療を開始します。

2021年からは脳ドックの各種検査と結果説明を同日中に行う「ワンストップ脳ドック」を始めました。夕方の数時間で脳ドックをすべて完結させ、従来よりもご利用しやすくなりました。仕事をちょっと早めに切り上げ、脳ドックを受けてみませんか？さらに、今年度中に日本脳ドック学会認定施設を受審予定です。「頭痛が気になる」、「ご家族に脳の病気の方がいる」、「物忘れが気になる」場合には特に脳ドックをお勧めします。皆様のご利用をお待ちしております。

脳神経外科部長 児玉 邦彦

